



古屋富雄理事長



夏に頑張り春に咲く!

一般財団法人 春めき財団 古屋富雄理事長

今回は桜にまつわる真つ盛り。木の中でよりとした花びらとフ話だよ。「夏なのに何栄養が蓄えられているルーツのような甘い香で桜?」と思うかもしれないけれど、実は、県西地域のりが楽しめるよね。この桜の産みの親が一般財団法人春めき財団の古屋富雄さん(南足柄市在住)だよ。財団では、この桜の特性を生かし、視覚障害がある人にも、香りで春を感じてもらおうと全国の盲学校へ苗木の寄付を行っていて、その数は約2千本にもなるよ。こうした活動には大手企業も共感し、春

るじやないかな? 古屋さんは「春めきを通して、様々な活動が広がっています。これからも普及に努めていきます」と話しているよ。



県西エリアでも有名な春めきスポット・一ノ堰ハラネ